

第2学期始業式 校長訓辞

おはようございます。

7/20に行った第1学期終業式と同じように放送での第2学期始業式を行うことになりました。言うまでもなく、コロナ感染防止のためではありますが、直接、体育館で行う式と異なり、生徒諸君の顔が見えない式にせざるを得なくなったことを大変残念に思います。

夏休みを前倒して7/27～8/16が夏季休業期間となり、8/17から後期の特別授業を行いました。その直前に私はかなり悩みました。岡山県、兵庫県における感染の急拡大状況を踏まえて、月末まで夏休みを延長して、9/1つまり本日の始業式から新たにスタートするという考えもありました。しかし、それをしたからといって2週間ほどで感染拡大が収まる保証もなく、もっと拡大していつまでも学校を開けることができなくなるのではないかという不安も高まってきました。そして、感染防止対策を今まで以上に徹底したうえで、予定通り8/17から授業を始めることにしました。それから、2週間が経過しましたが、その間に岡山県には8/20にまん延防止等重点措置が、そして8/27には緊急事態宣言が発出されました。緊急事態宣言が岡山県より早くから出ている兵庫県は感染者が1000人を超える日々が続いています。そのような中での今日の第2学期始業式になりました。

現在、決して安心できる状態ではありません。いつ誰が感染するかわかりません。主流になっているデルタ株の感染力は想像を絶するくらい強力です。感染者の隣に座っただけで感染するとも言われています。自分の身はしっかりと自分で守り、同時に周りの人、自分にとって大切な人の身も守るという意識をより高めて、やるべきことは粛々と行っていくという姿勢を堅持することが重要です。

9月に予定されていた文化部発表会、運動会は中止にしました。非常に残念ではありますが、現在の状況を考えると致し方ないと思っています。

「マスクの着用」それも「不織布マスクの着用」の徹底、「手洗い」「消毒」「換気」「黙食」「密を避ける」「不要不急の外出を控える」、今、言ったことが絶対に頭から抜け落ちないようにしてください。

10月に予定していた中3の修学旅行、11月に予定していた高2の修学旅行はどちらも延期します。3学期に実施する方向で、期日、行き先も含めてこれから検討していきます。しかし、当然、今後の情勢を見ながらということになりますので、結果として中止になる可能性も十分あります。

修学旅行と同じ時期に行う予定であった10月の高1校外学習、11月の中2合宿研修は取り止めます。

楽しみにしていた生徒に、このように大変残念なことを伝えるのは、非常に心が痛みますが、現状を見ると、この判断は絶対間違いないものと思っています。一番大切なものは生徒全員の命、健康、安全、安心、そして保護者の方々の安心です。不安を抱きながら強行した結果、クラスターが発生したという事例が全国的に多数出ている現状を踏まえての決断です。

現在、部活は原則禁止にしています。公式大会2週間前からの活動は特別に認めることにしていますが、部活が感染の危険性を高めることは言うまでもありません。今、公式大会を主催する側は中止とか延期にせず、もし感染者等が出た場合には出場を辞退せよという強い方針を示しています。全国大会のレベルでは、甲子園においては2校、インターハイにおいてもかなりの数の学校が辞退を余儀なくされました。現在、公式大会前2週間以内で練習を継続している部活の生徒はその辺りのこともしっかりとふまえたうえでくれぐれも感染防止に努めたうえで活動してください。

岡山県内でもこの7月、8月にかなりの数の学校においてクラスターが発生しています。特に寮におけるクラスターはあっという間に拡大します。碧翠寮、茜寮の生徒は通学生以上に危機意識を持つ必要があります。

いろいろとコロナに関連することを述べました。今まで単発のコロナ陽性者が出たことはありましたが、大きなことにならなかったのは、生徒、保護者、教職員の危機意識の共有ができていたからだと思います。広範囲から生徒が集まっている学校だから感染リスクは他の学校よりもかなり高いということは絶対に忘れないようにしてください。

一方、コロナによって数々の行事が中止になったり、延期になったりして心身のストレスを感じるものが相当あると思います。しかし、今は耐えること、想像すること、考えることを養う時期です。

日々の学習の中に発見があり、喜びがあり、将来に繋がるものがあります。学習状況、成績状況をみると、どの学年も非常によく頑張っています。じわりじわりと成績を向上させています。コロナ禍だからこそ、学びに集中できて、学力が向上したと言えるようになってほしいと思います。「災い転じて福となす」というようなことになれば、コロナの有効活用ともいえます。単純な言い方になりますが、学習に集中することがストレス解消に繋がることを期待します。

高3はいよいよの時期になりました。近々、大学入学共通テスト等への出願も始まりです。それぞれがラストスパートをかけ、目標を達成することを心から祈念しています。

最後にもう1回言います。くれぐれも感染防止に努めたうえで、学習成果を出していく2学期にしてもらいたいと思います。以上です。

令和3年9月1日

校長 大森 博幸